

1階鑑賞室 定員30名 先着順 無料 14:00～(13:30開場)

3月8日(金) 名作映画鑑賞会

「お料理帖 息子に遺す記憶のレシピ」

(劇映画・カラー・104分)

3月15日(金) 金曜映画会

「たゆたえども沈まず」

(教養・カラー・80分)

3月21日(木) 郷土に親しむ映画会

「神楽面 玉敷神社」

(教養・カラー・20分)

「社寺建築の美を訪ねて」

(教養・カラー・20分)

3月29日(金) 春休み映画会

「ライラの冒険 黄金の羅針盤」

(劇映画・カラー・113分)

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



埼玉県のマスコット
コバトン

東日本大震災10年後の人々を追ったドキュメンタリーや春休みに大人も楽しめるファンタジー作品を上映する♪

名作映画鑑賞会

3月8日(金)

14:00~

「お料理帖 息子に遺す記憶のレシピ」

(劇映画・カラー・104分)



—レシピも、母の愛も継ぐ1冊のノート—

長年、女手ひとつで惣菜店を営み、子供ふたりを育ててきたエラン。彼女の作る家庭料理は多くの人に好かれ、病人にも滋養のある特別な味でした。一方、エランの子供たちは、成人して家を出てもどこか頼りなく自分本位でエランに怒られてばかり。そんなある日、エランに認知症の症状が現れ始めます。息子のギュヒョンは惣菜店を売ること、そして日に日に状態の悪くなるエランを介護施設に預けることを決めますが、エランが書き綴った1冊のノートを見つけたことで、ある決意をします。

※この作品は県立久喜図書館のDVDです。

金曜映画会

3月15日(金)

14:00～

「たゆたえども沈まず」(教養・カラー・80分)

未曾有の被害をもたらした2011年3月11日の東日本大震災から10年後に制作されたドキュメンタリー。大切な人や家を失い生活が一変した人々は、今もなお苦しみながらも、懸命に生きています。当時の恐怖や絶望の中で垣間見られた人々の助け合いや、思いやりが心に響く映像の数々。そして10年後の彼らが語る当時の状況、現在と未来とは。テレビ岩手のカメラが撮り続けた1850時間の記録です。

※この作品は県立熊谷図書館のDVDです。

郷土に親しむ映画会

3月21日(木)

14:00～

「神楽面 玉敷神社」(教養・カラー・20分)

加須市騎西の玉敷神社で演じられ、国指定の重要無形民俗文化財となっている玉敷神社神楽。そこで使われる神楽面にスポットをあて、製作した人々の祈りを紹介します。

「社寺建築の美を訪ねて」(教養・カラー・20分)

埼玉県内には、国や県の指定文化財となっている社寺建築が数多くあります。専門家とともに訪ね歩いた社寺を、建築美としての側面から紹介します。



※上記2作品は16ミリ映画フィルムです。

春休み映画会

3月29日(金)

14:00～

「ライラの冒険 黄金の羅針盤」(劇映画・カラー・113分)

舞台は、英国オックスフォードの平行ワールド。動物の姿をした人の魂「ダイモン」が存在する世界で、子供たちが謎の組織に次々と連れ去られる事件が発生していました。少女ライラは、親友のロジャーがさらわれたことを知り、ありのままの真実を見せる「黄金の羅針盤」を手に、組織の秘密があるという北の地へと向かいます。

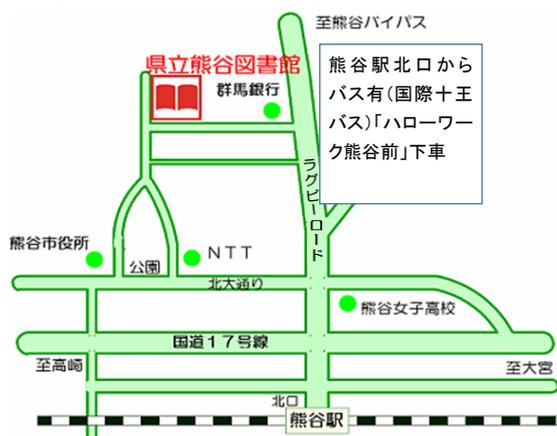
※この作品は県立久喜図書館のDVDです。

* 4月の映画会 *

4月5日(金)	名作映画鑑賞会	14:00～	「道 白磁の人」(カラー・119分)
4月12日(金)	金曜映画会		「映画はアリスから始まった」(カラー・103分)
4月19日(金)	郷土に親しむ映画会		「上尾の竹細工職人」(カラー・44分)
4月25日(木)	木曜映画会		「古地図江戸さんぽ 池波正太郎「剣客商売」を歩く」 (カラー・55分)

(上映する作品は変更となる場合があります。)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



公共交通機関でのご来館にご協力ください。

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2024.2月発行